

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述(自己評価の詳細)	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に地域の一員であることを念頭に置き、住み慣れた萑崎、特に事業所がある龍岡において、開かれた介護施設、地域資源で在ろうと意識している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昨年に引き続き、ホームのイベントに地域の方を招いたり、地域の活動に管理者が参加するなどの機会を通じて、事業所が地域の一員となれるように努めていく。	コロナがあつてホームのイベントが出来なくなっていたが、これからは少しずつ地域の活動に参加しつつ、施設のイベントも周知する事で、事業所の取り組みなどをアピールする。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	徐々に運営推進会議への参加者は増えてきているが、平日の昼に開催ということで、人数は伸び悩んでいる。参加して下さった方からは、多くの有難い意見や提案をいただいているが、現場に反映し切れていない。	報告や話し合いという所は外から見ても分かりやすい評価項目だが、それをサービス向上に行かせているかというのには分かり辛いので、それらについても運営推進会議で報告などがあれば良いのではないかなと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	連絡を密に取る、といった所が出来ているのかは疑問だが、報連相は行うように意識している。また、協力関係を築けるように務めている。	左記評価で問題無い。長寿介護課、包括支援センターとの連携の強化に努める。ケアマネ勉強会、地域ケア会議などに参加する事で連携を図る。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3ヶ月に一度、虐待や不適切なケアが事業所内で行われていないかのセルフチェックを行い、上がってきた内容については「虐待防止・身体拘束廃止委員会」という形で振り返っている。また年に4回、本社より高齢者虐待についての研修を行うように指示があり、全従業員が実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	項目5と同様に実施している。虐待や拘束は行われないことが大前提ではありますが、万が一、発見された際に見逃したり隠ぺいすることが無いよう、職員には研修の機会を通じて伝えている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度については、多くの職員が知らないまたは勉強不足であると思われる。一方で権利擁護については、認知症ケア、基本的人権の尊重といった研修を通して、一定以上の理解はあると思われます。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約の際には、一通り網羅した説明が出来るように心がけているが、如何せん全てを説明しようとする多くの時間を要する為、一部拙い摘んだ説明にはなってしまっている。契約書や重要事項説明書はいずれも一部持ち帰って頂き、不明点等あればご質問を頂くように伝えています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならしに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン更新の際や電話連絡をした際などに意見や要望等があれば伺うようにしています。また頂戴した意見につきましては、なるべくスピード感を持って反映できるように努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少なくとも3ヶ月に1度は職員と面談をする機会を持っています。また今後は、面談という改まった場以外でも、職員とコミュニケーションを持つ機会を増やし、不安や心配事、不満などの解消や軽減に努めていきます。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	上記面談時だけではなく、朝礼やちょっとした会話の中でも要望が聞かれた際には、可能な限りスピーディに環境が改善されるように努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の研修を受ける機会がありますが、法人外はほぼありません。案内は共有しておりますが、中々受講には繋がっておりません。働きながらのトレーニングや指導は適宜行っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	菲崎市内での多職種の交流の機会が多いと感じています。なるべくその様な場に出る事を心掛け、ネットワークづくりや入居者様の状況などについてアドバイスを貰う事で、サービスの質の向上に繋がっていると思います。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	残存能力の活用という観点からも、共に何かを為す、共に生活するという視点は必要なので、そのような関係の構築にも努めています。また、本人の希望を叶える、役割を持ち達成する、という所にも働きかけています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一番は面会を通しての家族との関係性の維持ですが、それ以外の事が出来ているかと言われるとそうでもないと思われます。ただ、外出を通じて市内に出かけたり、近隣のスポットを巡るなどして、可能な限り馴染みとの繋がりを維持できるように努めていると思います。	左記評価で問題無い。面会を通じて、ご家族様以外の方との関わりの再構築も、今までより出来ていると思います。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の関わりやケアの提供を通じ、意向の把握や出来る事、やりたい事の把握に努めています。そして可能な限り、それに沿えるようにイベントや活動を提供しています。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に1回行っているユニット会議でのケアプランの内容を確認している他、ケアプラン更新の際や電話連絡をした際などに意見や要望等があれば伺うようにしています。また、本人の意向や言葉が聞かれた時には、その実現に向けて動ける様に考えています。	左記評価で問題無い。ユニット会議で話し合った内容はもとより、ご家族様、医師、看護師などとも連携を取り、チームとしてその人を支えて行く体制を作って行けるように努めます。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々提供したケアや入居者様の様子を記録として残す事で、気づきやケアの改善点などを共有し、毎月のユニット会議でケアプランに活かせるように努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時々生まれるニーズについて、どのようにすれば対応できるのかという事は考えていますが、他業種のサービスの利用やボランティアへの協力依頼といった事は積極的には行っていませんでした。今期の重点目標の一つです。	左記評価で問題無い。地域資源や外部のサービスの利用も試みたが、中々継続と行かなかった。ボランティアの方とのつながりを持ち、ケアプランに組み込む事で、提供できるサービスに幅を持たせたいと考えています。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源の把握には至っていません。しかしグループホームの中で、如何にしたらより安全で豊かな暮らしが送れるのか、という事は念頭に置き、支援を模索しています。	左記評価で問題無い。上記内容と重なる部分でもありますが、地域のボランティア、本人に関わる医療だけではなく、地域資源の発掘、把握、活用に努めて行きたいと思います。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問診療医、訪問看護ステーションを地元の方々に依頼する事で、事業所とかかりつけ医だけではなく、入居されている方も地域との繋がりを少しでも保てるように支援しています。また必要に応じて、心療内科、歯科も訪問診療で受けられます。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時、病院の相談員との連携は取れるように努めていますが、備えての関係づくりは行っておりません。また、必要な治療は行われるべきだと思いますので、早期退院に対して積極的には働きかけてはけません。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際に、重度化した場合の指針やグループホームの体制について説明をしておりますが、そのような事を考える必要がある様な状況になった時には改めて、ご家族様の意向や方針などをすり合わせる場を設けるようにしています。また、訪問診療の先生も看取りについては積極的な様子があり、リビング・ウィルの作成に着手しようと考えています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故発生時や急変時には、ユニットリーダーや管理者に報告をする事となっており、行えている。だが応急手当や初期対応の訓練は、十分に行えているとは言い難い。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の避難訓練やそれに準ずる訓練や研修を行っている。また、本社が制定したBCPについて各職員に共有する事で災害に対する知識や対応を身に着ける機会を得ている。地域との協力体制は、もう一つといった所である。	まだまだ、真葛地区との連携が足りていないと感じます。イベント時などは公民館を借りたりしていますが、もっとお互いに協力できる余地はあるのではないかと感じています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行っていますが、職員と入居者様との関係性が醸成していく中で、第三者が聞いた時に不快感を持たれかねない言動は稀にあります。不適切ケアを定期的に行うことで、改善や根拠のあるケアの提供に努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限りその方の意向に沿えるように努めています。一方で、ご自分の意思を示す事が困難な方については、意向を汲めるように普段の関わりやコミュニケーションを大切にしています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事が楽しみである、という部分には特に気を払っています。調理スタッフとも話しながら、入居者様に如何に食事を楽しんでもらえるかという事は大切にしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時々に応じつつも、極端に摂取量が少ない日が無い様に支援しています。必要だと思われる方には、処方される栄養剤を用い、低栄養や脱水の防止に努めています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	声掛け、準備しての誘導、口腔ケアの介助など、その方の能力や『どういった関わりをすれば自分で行えるのか』といった事を考え、実践できるように努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に応じた対応には勤めていますが、それが必ずしもオムツの使用を減らすという事とイコールとは思いません。不必要なものは減らしていくべきだと思いますが、個々の状態に合わせたケアを提供するという事とは少し違うと考えます。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り希望に沿えるように努めています。グループホーム、集団生活、職員の勤務時間という制約がある中で、全ての希望に応えられている訳では無いと思っています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	支援しておりますが、これも設問32同様、全てに於いて対応出来ているかどうかは、私の中に疑問は残る部分ではあります。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の覚醒状況や拒否などで服薬が不可能であった場合など、訪問看護師の方や訪問薬局の方と連携しながら、適切な服薬が行えるように支援に努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の活動だけではなく、本人が何を望んでいるかといった事を伺い、そのニーズに対応したイベントなどが行えるように努めています。今期は『本人がやりたい事を、最低1つ叶える』という事を目標として取り組んでいます。	左記評価で問題無い。認知症の方のニーズの把握は難しいと思いますが、本人と関わる中で出た言葉を大切に、生活の質の向上が図れるように努めていきます。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人員配置であったり、他の入居者様の安全や生活を守るといった観点から、その日の希望に沿って出かけられるような支援は中々行えておりません。外食やドライブはフロアやホームで企画し実施することが多いので、個別性は薄いかと思います。	左記評価で問題無い。コロナ禍で外出の機会はもちろん、それ以降に入職した職員は、そもそも『外出支援』を提供するものだという事を知らない様子もあるので、外出、買い物の機会を設け、定期的提供していけるようにしたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的にお金は事務所で管理をさせて頂いており、入居者様自身がお金を持つことはありません。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人から『電話をしたい』という希望が聞かれた時はなるべく対応するようにしていますが、職員から積極的に声をかけて促す、ということはありません。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全ての方が快適に過ごせる場を目指してはおりますが、共同生活の共有スペースという事で全ての方にとって心地よく過ごせる場であるかどうかは若干疑問です。とはいえ、そのような場に近づけるよう努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その様な暮らしを、職員も望んでおります。そして、少しでも高いレベルでそう在る事が叶う場所であるように、本人、家族の思いを聞き、努めています。		
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	項目40同様に行っています。入居時にはご家族様にこれまでの生活歴や習慣、好き嫌いなどの記載をお願いし、それらを元にしてケアプランを作成したり、職員が本人と関われるように努めています。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症となり、中々自身の状態の把握が難しい方が多いと思います。職員が24時間関わる中で、状態の変化については必要な各所に連絡や相談を行い、環境の整備についても会議などで話し合う事で、より良い状況が作れるように努めています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームに入居したからといって、生活が不自由であったりやりたい事が出来ないという状態は望ましくありません。今までの生活リズムや習慣を保つ事も『その人らしさ』の実現には大切であると考えます。可能な限りその生活を保ち、また保てるように努めています。		
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際に、ご本人様が大切にしているものであったり、使い慣れているものを持ってきて頂けるようにご家族様に伝え、ご協力して頂いております。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に希望に添えているとは言えませんが、出来るような支援は行っています。また今期は、本人のやりたい事を叶える支援が行えるように取り組んでいます。	左記評価で問題無い。可能な限り、そのように行っています。表出された個人の意向だけでなく、訴える事が出来ない方の気持ちまで推察し、希望に添える様に努めています。	
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る事を継続できるような支援をフロアの職員で考え、ケアプランに盛り込むことで全員が同様の対応、ケアの提供を行う事が出来るようにしています。その結果として、本人の楽しみや笑顔に繋がる様に努めています。		
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	様々な機会や、活動や楽しみの創出が出来るように声掛けを行っています。全ての方が『いきいきと過ごすひと時が持てている』とは限りませんが、そうであるように職員も努めています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>近隣や地域との関りといった部分は、この数年弱くなってきてしまっている部分ではありません。これから先、こちらからの働きかけと地域の理解を得る活動を行う事で、挽回していけるように努めていきます。</p>	<p>左記評価で問題無い。地域、近隣との関りは早急に取り組まなければいけない課題の一つです。今年、昨年と納涼祭を行い、地域の方にも参加して頂けましたが、それ以外の方法での交流についても模索しています。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている</p>	
49	総合	<p>本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>出来ていると思います。全ての方がそう感じて下さっているかどうかは分かりませんが、少なくとも職員はそう思ってもらえるように努めていますので、入居者様やそのご家族様の気持ちとの乖離が無い様に、これからも連携していきたいと思っています。</p>	<p>運営推進会議の中でも、職員の皆さんの入居者さんに対する気持ちは感じ取れる。とても大切な事だと思っておりますので、大変だとは思いますが、これからも頑張りたいと思っています。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	